

2026年3月31日
サイバートラスト株式会社
代表取締役社長 北村 裕司
東証グロース：4498

ウイングアーク1stとサイバートラストが AI時代のデジタルトラスト基盤構築に向け協業

～ AIによる自動処理の安全性を担保し、真正性の高いデータ流通による
企業間取引の高度化を推進 ～

ウイングアーク1st株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO：田中 潤
以下、ウイングアーク）とサイバートラスト株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：
北村 裕司 以下、サイバートラスト）は、eシールや電子署名などに代表される「トラスト
サービス」※の国内普及促進および、AI時代に対応したデジタルトラスト基盤の構築に向け
て協業することに合意しました。

本協業により、商取引において発生する多様な帳票・文書のデジタル化において、その真正性
を技術的に保証し、なりすましや改ざんを防止することで、AIによる自動解析やデータ処理
の前提となる安全なデータ流通を確保します。

両社は、企業間取引の完全ペーパーレス化における法的な信頼性と業務効率の両立を実現する
とともに、グローバル基準に準拠したトラスト基盤の構築を通じ、AI時代に即した高度なデ
ータ活用社会の実現に貢献します。

<協業の背景>

企業間取引のデジタル化やDXが加速する一方で、生成AIをはじめとするAI技術の活用によ
る業務自動化が急速に進んでいます。AIが膨大なデータを高速に処理し、自律的に判断を行
う現代においては、データの真正性を技術的に証明し、なりすましや改ざんを防止するこ
とが、AIを安全に活用するための不可欠な条件となっています。

また、2025年3月に総務省より「eシールに係る認証業務の認定に関する規程」が整備さ
れ、安全なデータ流通を目的としたeシール用証明書を発行する認証局に関する認定制度の運
用開始に向けた準備が進められています。

DXを推進する企業や組織においても、電子帳票や請求書、証明書などの真正性確保に向けた取り組みが求められており、トラストサービスの活用拡大が見込まれています。

<両社の取り組み>

ウイングアークは、企業間取引における電子文書の信頼性担保を目的として、電子文書の発行・存在時刻を証明する総務省認定タイムスタンプサービス「Trustee タイムスタンプ」や、デジタル帳票基盤を提供しています。

サイバートラストは、電子文書の長期真正性を確保する長期署名対応の「iTrust リモート署名サービス」および、厳格に審査した組織のみに発行する「iTrust e シール用証明書」を提供しています。

両社は、総務省が進めるeシール認定制度に対応する民間企業として、それぞれがもつ技術・知見・サービスを連携し、AI時代における「データの安全な取り扱い」と「高度な自動化」を両立するデジタルトラスト基盤の普及を推進します。

具体的には、ウイングアークの帳票基盤から発出されるデジタル帳票に対して、サイバートラストが発行するeシール用証明書を用いてeシールを付与することで発行元証明と真正性確保を実現し、デジタル帳票の真正性を担保するサービスの開発を目指します。

<今後の展望>

ウイングアークが提供するデジタル帳票基盤「SVF」およびデジタルトラスト関連製品と、サイバートラストの「Trust リモート署名サービス」ならびに「iTrust e シール用証明書」を基盤レベルで連携し、トラストサービス機能の実装および技術検証を推進します。新サービスは、AI時代の安全なデータ流通を支える基盤として、2026年夏にウイングアークより提供開始を予定しています。

※トラストサービスとは：電子署名や、タイムスタンプ、eシールなどを活用して、オンライン上の人・組織・データの真正性を証明することで、デジタル取引やデータ活用において改ざんやなりすましを防ぐ信頼担保の仕組み。

■ウイングアーク1st株式会社について

ウイングアーク1stは、業務処理における全ての帳票の効率的な運用を支援する帳票・文書管理ソリューションと、成長のための業務改革をデータ活用によって推進するデータエンパワ

ーメントソリューションを提供しています。データに基づく意思決定・行動を支援する革新的なソフトウェア・サービスを提供することで、企業・団体がデータを最大限に活用しイノベーションを起こせる社会の未来をつくっていきます。2025年にデジタルトラストサービス市場に参入し「Trustee」を提供開始しています。当社は「健康経営銘柄 2026」選定企業です。また、2024年1月31日付で情報・通信業界として初となる人的資本に関する情報開示の国際的なガイドライン「ISO 30414」の認証を取得しています。

■サイバートラスト株式会社について

サイバートラストは、日本初の商用電子認証局として2000年より提供している認証・セキュリティの技術を活用したトラストサービスと、Linuxのカーネル技術やオープンソースソフトウェア（OSS）の知見を応用したオンプレミス、クラウド、組込み領域向けのプラットフォームサービスを展開しています。また、これらの技術や実績を組み合わせ、IoTをはじめとする先端分野に向けて、「ヒト・モノ・コト」の正しさを証明し、お客様のサービスの信頼性を支えるサービスを推進しています。

「すべてのヒト、モノ、コトに信頼を」。サイバートラストは、ITインフラに関わる専門性・中立性の高い技術で、安心・安全な社会を実現します。

当リリースに関するお問い合わせ先

サイバートラスト株式会社

メール：IR担当(ir@cybertrust.co.jp)、広報担当(press@cybertrust.co.jp)

* 本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。